



2021年8月31日

仮想データ統合ツール「DYNATREK®」の導入について

千葉銀行（頭取 米本 努）は、行内外で保有する情報の一元化に向け、本年7月26日に株式会社ダイナトレック（代表取締役 佐伯 譲二）が提供する仮想データ統合ツール「DYNATREK®」（以下「DYNATREK」）を導入し、運用を開始しましたのでお知らせします。

当行は、中期経営計画におけるDX（デジタル・トランスフォーメーション）戦略推進の一環として、「行内外で保有する情報が『いつでも』『欲しいものが』『欲しい形で』得られるデータ検索システムを実現する」をムーンショット目標*のひとつに設定しています。今般、この目標の実現に向けて、預金口座の入出金明細等の保有データの拡充や更新頻度の日次化等により、マーケティング用データベースを大幅に機能強化するとともに、「DYNATREK」によって、行内外に保有するさまざまなデータを一元的に可視化・分析する環境を構築いたしました。これにより、各種データから潜在ニーズを把握し、お客さま毎にパーソナライズ化された満足度の高い提案を行うとともにターゲットングやマーケティングの精緻化を目指します。

当行は、今後も継続して保有データの拡充と利活用を進めることで、中期経営計画で掲げる「カスタマー・エクスペリエンスの向上」を目指してまいります。

※ムーンショット目標

大変な困難を伴うが実現すれば大きなインパクトがある壮大な目標や挑戦のこと。

【当行のムーンショット目標】

1. 「最高のアプリ」「最高のポータル」を全てのお客さまに提供する
2. 行内外で保有する情報が『いつでも』『欲しいものが』『欲しい形で』得られるデータ検索システムを実現する
3. 銀行内部で発生する「紙と印鑑の使用」をゼロにする

【株式会社ダイナトレックの概要】

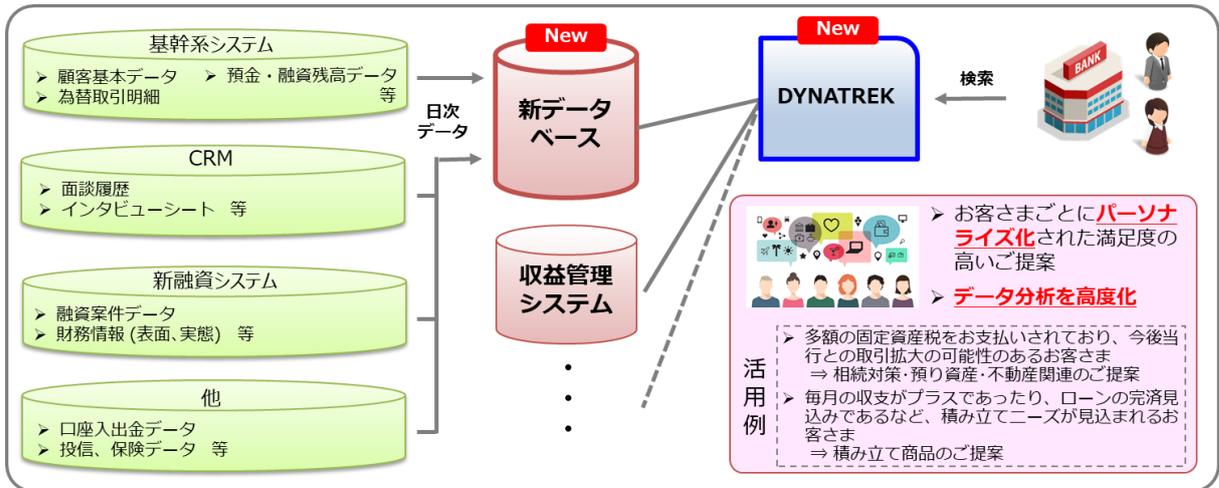
会社名	株式会社ダイナトレック
設立年月日	1999年12月24日
払込資本金	3,000万円
本社所在地	東京都港区六本木5-11-16 国際文化会館
事業内容	<ul style="list-style-type: none"> ・コンピュータ・ソフトウェアの研究開発、販売、並びに保守 ・コンピュータシステム及び通信ネットワークに関するコンサルティング、教育研修並びに情報提供 ・その他付帯する一切の事業

【DYNATREK について】

仮想データ統合ツールDYNATREKは、株式会社ダイナトレックのグループ会社が1980年代より開発を進める「仮想統合技術」（日米特許取得済）を用いた製品です。

現在、DYNATREKは金融機関のほか、通信事業者・官公庁・製造業などにおいて、大規模な統合情報基盤として利用されています。

【取組概要図】



以上